

# 令和5年度 学校経営方針

五島市立奥浦中学校  
校長 日高 洋子

## 1 教育方針

教育基本法・長崎県教育方針・五島市教育方針に則り、学校は人間尊重の精神を基盤にし、「人格の完成」を目指す。学校統合を来年にひかえ、生徒一人ひとりに地域の深い愛情のこもった願いが強くあることを自覚させ、地域・保護者・教職員の一致協力のもと、生徒自身で自分が輝ける事・人・物・場所を開拓し、発信力が身につけられる生徒を育成する。

また、本校は開校当時、職員・生徒・保護者と共に山を削り、入江を埋め立てる作業に明暮れて校舎を作っている。その頃の開拓精神は校舎建設に関わった人々から、脈々と受け継がれているものであってほしい。そして、未来を見据えた大きな志を持ち、自分の進むべき道を切り拓いてほしい。私たちは、歴史あるふるさと「奥浦」を拓く生徒の育成に責任を持って、職務を全うしたい。

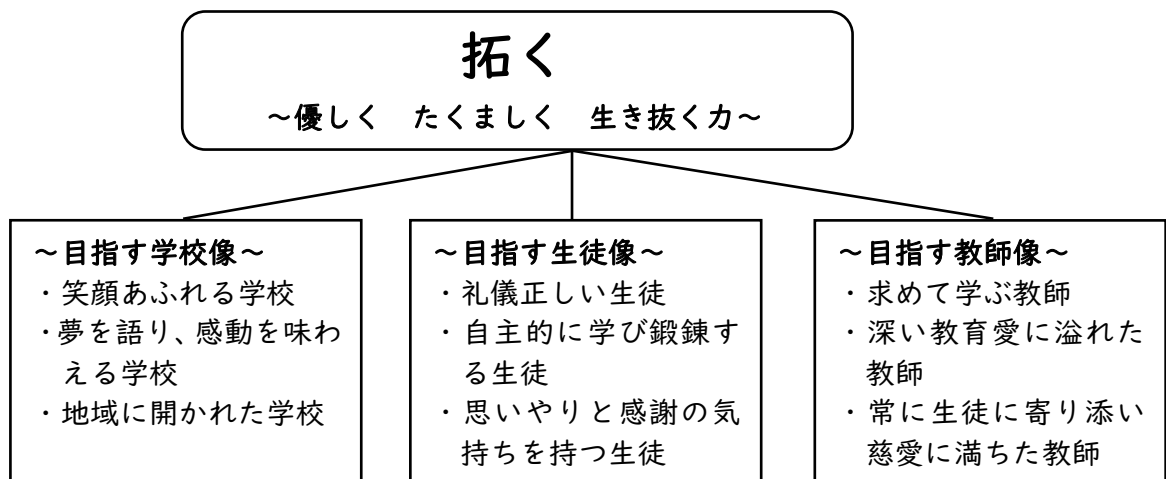
職員は学校を「人が育つ場所」と考え、生徒が「役立つ人間」に向けて、自己実現をサポートすべき職にあるという自覚をする必要がある。また本年度で学校閉じることになっても、「奥浦開拓精神」を胸に秘め「優しく、たくましく、生き抜く力」を育てたい。私たちが預かっているのは大事な郷土の宝である。一人ひとりの生徒を、大事に丁寧に私たちの手で育てていく覚悟、学校を閉じる覚悟をもちたい。

## 2 校訓

### 自律 勤勉 融和

- 自律……自らを律し社会に貢献することができる。
- 勤勉……常に向上心を持ち、勉学と修養に励むことができる。
- 融和……互助の精神と、互いを高め合おうとすることができる。

## 3 学校教育目標と目指す姿



「拓く」とは困難を乗り越えて、進路を開くことである。校長室に掲げている奥浦中学校開拓の図には以下のように書かれている。

くる日も くる日も 山をけずり 入江をうめたてた  
先生も生徒も父兄と共に作業に従事した  
奥中の学び舎は このような中に生まれた

奥浦中学校には、この想いから校訓が生まれ、地域愛、協働、思いやりなどが育まれた地盤がある。生徒がこの先人の想いを引継ぎ、奥浦愛を口にできる奥浦人であってほしいと願う。

#### 4 学校教育目標の目指すゴールの姿

##### (ア) 地域社会の一員としての自覚を持った奥中生【地域愛】

- ・総合的な学習の時間や特別活動を通して地域社会の一員としての誇りを持つことができる。
- ・感謝の気持ちを持ち、地域行事に積極的に関わることができる。

##### (イ) 自己目標の達成を目指す奥中生【志を立てる】

- ・学校行事や部活動、学級活動や生徒会活動を積極的に取り組み、自分を律し仲間と協力して、自己有用感、自己肯定感を持つことができる。
- ・勉学に励み、確かな学力を身につけようとする努力することができる。
- ・心と体を鍛え、苦難やきついことに粘り強く取り組むことができる。

##### (ウ) 他者を理解しようとする奥中生【相互理解・受容・協働】

- ・他者の立場や、考えを尊重し、何事にも仲間と力を合わせて取り組むことができる。
- ・思いやりと感謝の気持ちを持ち、ことばや行動で表現することができる。

#### 5 学校経営の基本方針

- (1)安全・安心な学校づくりは生徒主体の学校の基本である。常に生徒の命を第一に考えた学校経営、学級経営を進め、生徒が安心して学べる居場所作りを図る。
- (2)学校が果たす役割は学力の保障と社会性の育成である。特別支援教育の視点に立ち、個に応じた学習指導と全教科の「つながる学習」で一人ひとりの得意分野を伸ばすことで、生徒に未来の目標を持たせ、夢を実現する基盤となる学力を身につけさせる。
- (3)すべての学校教育活動の経験をもとに、多様な考え方を受容できる生徒を育成し、思いやりや感謝の気持ち、人間力を育てる。
- (4)教育相談やカウンセリングを積極的に活用し、生徒自身が自己理解を深め自己コーディネートできるよう支える。
- (5)奥浦小学校や近隣校、地域との交流を進め、地域と学校が連携し「よってたかって」地域の子どもを育てていく。地域に根ざした信頼される学校づくりを推進していく。
- (6)教える専門家、学びの専門家としての自己研鑽を積み、子どもをひとりも取り残さない教育を実践する。また、生徒に秘められた個性や資質を見抜き、指摘し支援することによって、堂々と自分の道を切り開くきっかけになる。名伯楽のような見抜く目を持つ教師でありたい。
- (7)教師たるプライドを持ち、服務規律の徹底と不祥事、体罰、暴言の根絶を全職員で自覚する。
- (8)お互いに助け合いができる教師集団でありたい。同僚性が高い集団のもとに、「自らを律し、学びや勤労に励み、お互いを高め合おう」とする生徒が育つ。働きがいのある職場作りを全職員で意識したい。

#### 6 本年度の重点目標と具体的方策

『思いっきり奥浦』

- 自主性を磨く
- 伝える力を磨く
- 郷土を愛する感性を磨く

◎具体的方策

努力目標	項目	具体的方策（目指すゴールの姿）
夢を実現する基盤となる学力を身につけさせる（教育課程・学習指導）	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○単元のゴール（目標）を立て、目標達成に向けた毎時間の、めあてとまとめを意識した授業実践（イ）</li> <li>・読解力向上を意識した授業実践をおこなう</li> <li>・ICT機器の活用をする</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的・対話的で深い学びを生かす授業実践（ウ）</li> <li>・他校との交流授業（リモート）</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○「わかった」「できるようになった」「うまくできた」という学ぶ楽しさを得ることができる授業実践（イ）</li> <li>・<b>伝える力の育成</b>のための授業改善と授業工夫を常に意識する</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎学力の定着（イ）</li> <li>・個に応じた学習を工夫する</li> <li>・家庭学習の学び方の定着を図る</li> <li>・奥トレ、スキルアップ学習を推進する</li> <li>・chromebookで学習を充実させる</li> <li>・朝読書の時間を確保し読書習慣を定着させる。</li> </ul>
	<b>発信力・伝える力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な学習の時間における主体的な学習の推進</li> <li>・自ら目標と手立てを立てさせる授業の工夫する（イ）</li> <li>・自他の意見を基に、よりよい考えや手立てを立てさせる（ウ）</li> <li>・地域教材、人材の発掘と活用を図る【各教科・領域】（ア）</li> <li>・様々な活動をきっかけにプレゼンテーション能力（発信力）を身につけさせる指導を工夫する（ウ）</li> </ul>
	特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育の視点に立ち、一人ひとりに目を向けたきめ細やかな対応を心がける（イ）</li> <li>・組織的な支援を要する生徒の把握と個別の支援計画や指導計画を作成し効果的な指導法等を検討していく</li> <li>・校内支援会議やケース会などを段階的に実施し適切な対応をする（職員研修、ケース会議、保護者への啓発研修）</li> <li>・生徒同士の学び合いやインクルーシブ教育の推進を図る</li> <li>・特別支援教育の理解と推進を図る</li> </ul>
自己の生き方について深く考えることができる生徒を育成する（生徒指導）	キャリア学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な学習の時間とリンクし、キャリアパスポートを活用する（イ）</li> <li>・主な行事に向けて自己の変容を感じさせ今後の課題を見つけさせる。</li> <li>・ゲストティーチャーや講師を活用する</li> </ul>
	特別活動（生徒会・進路指導・学校行事）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会役員を中心とした主体的な自治活動の推進をはかる（ア）</li> <li>・伝統を引き継ぎ、創意溢れる活動を推進する（イ）</li> <li>スローガン「結束」で地域貢献の意識を高める</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路意識の高揚を図り自己の適性にあった主体的な進路選択へ結びつける。（イ）</li> <li>・公立高校の入試制度を意識した計画的な進路指導の充実を図る（プレゼンテーション、面接、作文、小論文）</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○目的意識をもった学校行事の実施（アイウ）</li> <li>・礼法指導を徹底する（入学式・卒業式）</li> <li>・小学校との連携を十分に行う（学習発表会・運動会）</li> <li>・各種集会を生徒主体で実施させる</li> </ul>
	道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別の教科 道徳の時間の充実（ア）</li> <li>・重点指導項目の確認と、生活の中での変容を促す（イ）</li> <li>・多面的、多角的な見方を養う授業を実践する（ウ）</li> </ul>
安全教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康・安全教育の充実（イウ）</li> <li>・避難訓練、道徳、人権平和教育において「命」の指導を徹底する</li> <li>・学期に1回の避難訓練において危機意識の高揚を図る</li> <li>・食育教育の推進を図る（感謝の気持ち、地産地消、SDGs）</li> </ul>	

	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒指導の充実（アイウ）</li> <li>・校外外であいさつを充実させる（積極的な爽やかなあいさつ）</li> <li>・TPOに応じた言動を意識させる</li> <li>・生徒の情報交換を確実に（報告・連絡・相談の徹底）</li> <li>・先を見越した生徒指導部会といじめ対策委員会を充実させる</li> <li>・指導体制と指導手順の確認を徹底する</li> </ul>
	教育相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育相談の充実とスクールカウンセラーの活用</li> <li>・生徒の状況を素早く把握し、カウンセリングの計画を立てる</li> <li>・早期の対応を心がける</li> </ul>
開拓精神を育む生徒を育てる教師集団づくり(学校運営)	学年（学級）経営の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒に寄り添い、助け合い高め合う学年（学級）の充実を図る（イウ）</li> <li>・情報共有と連携指導の徹底</li> <li>・「結いの精神」で仲間意識を高める</li> </ul>
	開かれた学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信に努める（ア）</li> <li>・学校だよりの月1回の発行と学級通信の発行をする</li> <li>・学校ホームページ更新の頻度を月1回以上は行う</li> </ul>
	小中・地域との連携を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小中間で互いに学び合い相互理解を深める（ア）</li> <li>・授業参観研究授業の相互参加</li> <li>・小学校行事への協力（小体連等）</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○小中市民運動会の充実した取組（ア）※閉校式</li> <li>・三者の打ち合わせを密に行い、成功に導く</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域行事への参加（ア）</li> <li>・生徒、教職員で地域への感謝の意を示す</li> </ul>
	学校保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感染症予防、対策を充実させる（イウ）</li> <li>・毎日の健康観察を徹底する</li> <li>・自分の健康は自分で守る（感染症対策も併せて）</li> <li>手洗い（消毒）規則正しい生活習慣</li> </ul>
	環境美化・施設整備の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習環境の充実（ウ）</li> <li>・掲示教育の充実を図る</li> </ul>
	部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心・体を自ら鍛錬し、粘り強さを身につける生徒の育成（イ）</li> <li>・全職員の協力で実現を目指し外部指導者との連携を図り、お互いに理解しながら進める</li> <li>・本校部活動ガイドラインを遵守する</li> <li>・生徒のけがを未然に防ぐための危機意識をもった指導を徹底する</li> </ul>
	校内研修の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別の教科道徳と育成すべき資質能力を生かしたキャリアパスポートの活用を中心に研究を重ねる（アイウ）</li> <li>・授業研究、評価の研修を行う</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○初任研には全職員で協力する（アイウ）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○現職教育の実施（アイウ）</li> <li>・本校における具体的課題を中心に実施する</li> </ul>		
目指す教師像の具現化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○当事者意識を持って実行する</li> <li>・超過勤務 80 時間/月をゼロにする（働き方改革）</li> <li>・不祥事根絶</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織の活性化</li> <li>・自己の役割（校務分掌）を全うし、さらに「結いの心」で同僚性を高める</li> <li>・お互いの業務に関心を持ちフォローする意識を持つ</li> </ul>	

## 8 最後に

本校は、令和6年度に学校を閉じることが決まっております。本年度は「最後の〇〇…」というように、何をやるにもついて回る。しかし、それは生徒にとって「寂しいが希望がある」と思える一年にしたい。生徒が自分の将来の夢を語れること、自分に自信を持てること、ふるさとをより一層好きになること、これは私たちに課せられた責任である。本年度本当に多忙となると思うが、一丸となって、生徒にとっても私たち教職員にとっても、最高の一年にしたい。